



A I をどう活用するのか

名古屋市教育委員会 義務教育課指導主事 鈴木 幸浩

A I の急速な発展により、伝えたい内容を入力するだけで発表用のスライドを作成できたり、録音された内容を要約できたりするなど、工夫次第で私たちの働き方、時間の使い方を大きく変えることができるようになってきました。算数・数学の授業も、A I を活用することで大きく変わってきています。

計算の結果を求めたり定理を証明したりすることは、A I を使えば簡単にできます。アプリによっては図を使って丁寧な解説もしてくれます。A I ドリルを使えば、採点をしてくれるのはもちろん、思考の傾向をとらえ、定着に向けて自分にあった類題も用意してくれます。つまり、A I があれば考えなくても解答を導くことができ、習得することもできるようになりつつあります。

では、A I があれば、算数・数学の先生はいらなくなるのでしょうか。

A I は解答を導くことはできても、「考える力」を育てることは苦手です。子どもの表情や声のトーン、間などの非言語情報を読み取ったり、「どちらがわかりやすいですか」と投げかけ、予測不能な発言に柔軟に対応しながら話し合わせたりすることは、A I では難しいからです。また、「なぜ？」と揺さぶり、友達と意見を交わす中で「なるほど！」「すごい！」

といった「感動」を味わわせることもA I では難しいからです。自ら問いをもち、考えを広げ、異なる視点と出会いながら、自分の学びを深めていけるように支援することが、A I ではできない算数・数学の先生の役割だと思います。

困難に向き合い、あきらめずに考える粘り強さや、他人と協力しながら課題を解決する力。また、社会の中で自分の学びをどう生かしていくかを考える力など、算数・数学の授業で大切にしていることは、キャリア教育で重視されている、「基礎的・汎用的能力」にも大きくつながっていると思います。

A I はあくまでツールです。A I を正確さや速さを学ばせるために活用すれば、算数・数学の授業の中で余白の時間が生まれます。その時間をつかって、「考える楽しさ」「ともに学ぶおもしろさ」を感じさせることが、今まで以上にできるようになると思います。

A I の進歩により、私たちも忙しさの中に小さな余白ができます。もちろん自分を癒やす時間に使うのも大切なことです。その余白の一部を、もっと伝わりやすい言葉を探すことや、もう一步深い学びにすることにも使ってくれたらと思っています。

名数研研究部計画(2・3学期)

回	月 日	曜	内 容
4	9月 1日	月	・令和7年度研究員による実践のアイデア ・発表 小：E1②、E1③、E1④ 中：E②、E③
5	10月22日	水	・アイデアいっぱいミニ講座 ・発表 小：E2①、E2②、A12、B12、B34 中：E④、E⑤
6	12月16日	火	・令和6年度研究員による授業研究のすすめ ・発表 小：E2③、E2④、E2⑤、A4、B6① 中：A①、A②
7	1月13日	火	・アイデアいっぱいミニ講座 ・発表 小：A6①、A6②、B6② 中：B1、B3
8	2月20日	金	・発表 小中合同C 小：A6③、B5 中：A③、B2

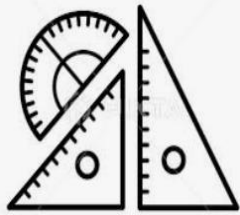


令和7年度 研究中心者とグループ

A：課題研究 B：指導法研究 C：小中関連研究
D：中高関連研究 E：個人研究

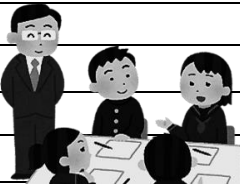
【小学校】

A12	大橋 翔(南陽) 上山英里香(矢田)	松尾徳人(伊勝) 小林篤史(村雲)	木村正義(上名古屋) 今井昇吾(道德)		
A4	飯田悠太(豊田)	廣瀬歩実(神の倉)	松浦友助(柴田)	蛭川孝信(桃山)	
A6①	淡路智広(高蔵)	五十川秀人(西山)	山中陽平(港楽)	森山 遼(高針)	
A6②	成田真也(五反田)	加藤遼馬(滝川)	大崎裕貴(橘)		
A6③	水野郁也(東白壁)	土井隆成(東桜)	戸田海斗(楠)	五十嵐純(赤星)	
B12	田中滉太郎(天子田) 西澤佳奈(桃山)	久野真穂(稲西) 佐藤誠泰(黒石)	宮原健誓(瑞穂) 梅村佳乃子(引山)	野間礼雄(愛知)	
B34	楠見圭悟(橘)	小山晃平(荒子)	大島大樹(比良)	山田未来(桃山)	
B5	藤川康平(田代)	高木健志(笹島)	澤井 剛(宝南)	中村 萌(北一社)	鈴木皓太(表山)
B6①	坂野百香(苗代) 石橋俊太郎(穂波)	加藤奈都子(宮根) 池戸 颯(常磐)	橋本征哉(東志賀) 西村春希(牧の原)		
B6②	中根尚之(田代)	田中優輔(大和)	朝賀ゆう乃(新栄)	福田菜々穂(鳴海)	尾崎巧幸(たかしま)
C	津田雄太(東白壁)	高尻朋弥(筒井)			
E1	田中真人(瀬古)	立松昌尚(吹上)	中村友哉(橘)	山本宗吾(丸の内)	
E2	河合皓太(荒子)	多湖祐亮(枇杷島)	中村崇人(旭丘)	大島大典(常安)	住田 健(西山)



【中学校】

A	岡本拓也(名南) 西本 海(振甫)	橋本一慶(あずま) 高橋 源(東陵)	池戸洋仁(宝神) 玉谷優治(白山)	小川寛陽(神丘) 坂井 響(高針台)	伊藤匠海(浄心)
B1	伊藤晴弥(港明) 上坂 健(沢上)	二宮亘大(港南) 宮松卓矢(神沢)	飯田和志(なごやか) 蜂須賀優佑(黄金)	井上正徳(当知)	
B2	齋藤郁実(南光) 圖司直紀(丸の内)	竹内一輝(八幡) 横川大我(久方)	藤田友輝(日比野) 鵜飼 務(萩山)	東埜耕大(天神山)	
B3	山田航輝(矢田) 服部郁哉(滝ノ水)	荒木夕賀(守山西) 小出紘大(助光)	上濱穂高(楠) 山村卓司(神沢)		
C	近藤 謙(守山西)	刈谷瑛美(宮)	永見 崇(神の倉)		
D	久米 大(若水)	生駒俊和(田光)	日比野佑哉(笹島)	淡路尚広(千鳥丘)	
E	岡村秀信(新郊)	加藤竜太(八幡)	小川 弘(有松)	下 嵩人(明豊)	杉本昂己(南天白)



また、本年度より、研究集録の冊子の作成や実態調査の調査問題等の配布は行わず、名数研ホームページにて掲載することといたしました。ぜひご覧いただき、ご活用くださいますと幸いです。

第107回 全国算数・数学教育研究(石川)大会 オンライン開催

見出しの大会が、「社会に開かれた算数・数学教育をめざして－未来を切り拓く子どもの育成－」を研究主題に、以下の日程で開催されます。

8月5日(火)・6日(水) … 講習会
8月7日(木) …… 開会式 全体講演 部会講演 シンポジウム
8月8日(金) …… 分科会 閉会式



名数研から以下の先生方が発表されます。発表される先生方のご活躍を期待しています。

小学校	高尻朋弥(筒井)	津田雄太(東白壁)	森山 遼(高針)	淡路智広(高蔵)	多湖祐亮(枇杷島)
	水野郁也(東白壁)	加藤秀一(常磐)	柏 昌敏(庄内)	石川尋康(千鳥)	田中真人(瀬古)
	中村友哉(橘)	山本宗吾(丸の内)	栗原良汰(千音寺)	立松昌尚(吹上)	
中学校	生駒俊和(田光)	伊藤匠海(浄心)	杉本昂己(南天白)	水谷明敏(牧の池)	秋田智昭(供米田)
	岡村秀信(新郊)				